

第65回 国民体育大会空手道競技山口県一次選考会
第32回中国地区空手道選手権大会山口県予選会
第18回少年少女空手道選手権山口県予選大会
開催要項

1. 大会名 第65回 国民体育大会空手道競技山口県一次予選大会
第32回 中国地区空手道選手権大会山口県予選
2. 主催 山口県空手道連盟
3. 共催 山口県教育委員会 山口県体育協会
4. 主管 Bブロック 山口市・阿武郡・防府市 空手道連盟
5. 日時 平成22年5月9日(日)9時00分～17時00分
6. 会場 山口大学体育館 山口市吉田1677-1 TEL:083-933-5000(代表)
7. 競技種目
- (1)組手競技の部
- ①成年男子組手個人戦軽量級 ②成年男子組手個人戦中量級
③成年男子組手個人戦重量級 ④成年女子組手個人戦(体重制限なし)
⑤少年男子組手個人戦 ⑥少年女子組手個人戦
- (2)形競技の部 (この競技につきましては、中国大会予選として行います。)
- ⑦成年男子形個人戦 ⑧成年女子形個人戦
⑨少年男子形個人戦 ⑩少年女子形個人戦
- (3)小学生の部 (この競技につきましては、中国大会予選として行います。)
- ⑪小学5年生男子組手個人戦 ⑬小学5年生男子形個人戦
⑫小学5年生女子組手個人戦 ⑭小学5年生女子形個人戦
⑬小学6年生男子組手個人戦 ⑮小学6年生男子形個人戦
⑭小学6年生女子組手個人戦 ⑯小学6年生女子形個人戦
8. 競技規定 全日本空手道連盟競技規定・中国地区競技規定ならびに選考規定による(別紙)
9. 参加資格 (1)山口県空手道連盟会員・全日本空手道連盟会員(登録済みの者)
(2)高校生及び一般の選手は、全日本空手道連盟の有段者で有ること。
(3)高校生及び一般の選手は、大会当日全日本空手道連盟の会員証を携行の事。
(4)傷害保険に加入していること(未加入者は出場できません)
10. 申し込み先
- * 参加者名簿・個人カルテ・振込用紙のコピーを同封すること。
11. 参加費 1種目につき 小学生 1,000円・高校 1,000円・一般 2,000円
12. 締切日 平成22年3月30日(火)必着のこと
13. 注意事項
- ①組手に出場の選手は全空連指定の防具を着用
②健康保険証は各自で持参のこと。また、負傷者に対しては応急処置までとする。
その後の処置は、各個人で行い県連は責任を持たない。
(スポーツ保険等は必ず加入しておくこと)
③参加選手はメディカルチェックを受けておくこと
④参加選手は当日、計量を行います(一般組手選手のみ)
※平成21年度において4位までに入賞した選手は、シード選手として扱います
ので申し込みの際、朱記にて印を付けてください
⑤服装及び髪型は、武道を志す者として清潔感のある状態で、出場してください。
※市郡連理事を通して一括参加申し込みを行ってください。
⑥大会当日の参加料は一切受け付けません。

第65回 国民体育大会空手道競技山口県一次選考会
第32回 中国地区空手道選手権大会山口県予選会

競技規定

- 組手・形ともトーナメント方式とする。但し、一般形は得点方式とする。
防具は全日本空手道連盟認定品の使用を義務つける。赤帯・青帯を使用(県空連で用意)

【組手競技】

小学生	1分30秒 フルタイム	6ポイント先取(3位決定戦有り)
	※決勝まで同じコート(コート決勝がある場合上位のコート)で行う。	
高校生	2分 フルタイム	8ポイント差(3位決定戦有り)
	※決勝戦のみ残り、決勝の審判員は再編成する。	
成年男子	3分 フルタイム	8ポイント差(3位決定戦有り)
	※決勝戦のみ残り、決勝の審判員は再編成する。	
成年女子	2分 フルタイム	8ポイント差(3位決定戦有り)
	※決勝戦のみ残り、決勝の審判員は再編成する。	

【形競技】

小学生

予選(ベスト8選出までトーナメント方式)

平安(ピンアン)初段~五段、ナイファンチン(鉄騎)初段、撃碎I・II、サイファの中から選び同一形を連続して演武してもよい。(3位決定戦有り)

決勝(ベスト8からトーナメント方式)

予選で指定された形の中で予選で演武した形以外の形もしくは全日本空手道連盟の第一指定形及び第二指定形の中から選び同一形を連続して演武してもよい。

※予選から決勝まで同じコート(コート決勝がある場合上位のコート)で行う。

※予選は2名ずつ演武し、ベスト8からは1名ずつ演武する。(3位決定戦有り)

高校生

予選1(ベスト8選出まで得点方式)

全日本空手道連盟の第一指定形

予選2(ベスト4選出まで得点方式)

全日本空手道連盟の第二指定形

決勝(ベスト4から・得点方式)

得意形とする、ただし予選で演武した形は演武できない。集計の結果引分けが出た場合まず最低点を考慮し、また引分けの場合最高点を考慮する。なお引分けの場合前の回で演じなかった形を演じる。また引分けの場合審判員の多数決で決定する。

※決勝戦(ベスト4)のみ残り、決勝の審判員は再編成する。

※予選・決勝とも1名ずつ演武する。(3位決定する)

一 般

高校生に同じ

※大会進行時間調整により、決勝の審判員の再編成を行わない場合も有る。

※国体選考会について、一次選考会で22年度の強化選手を最終決定するのではなく、毎月の強化合宿において、スーパーアドバイザー津山先生のご意見を考慮して随時選考し、代表者会議で決定する事になります。